



## 廃炉関連産業への参入・事業拡大に向け 競争力強化をサポート

- ・財務分析
- ・工場管理
- ・現場管理
- ・生産管理
- ・LT短縮
- ・安全管理
- ・現場の5S
- ・事務の5S
- ・QCD向上
- ・品質管理
- ・原価管理
- ・納期管理

- ・生産性向上
- ・業務の効率化
- ・生産管理
- ・生産計画
- ・在庫管理
- ・物流管理
- ・技能伝承
- ・社員育成
- ・社員研修
- ・時間短縮
- ・販路開拓
- ・営業支援

# 支援対象企業 募集中

募集期間 令和6年5月1日（水）～令和6年5月17日（金）16時まで

- 原子力分野での実績がない。
- モノは作れる、品質もOK、でも価格競争力で負けてしまうことがある。  
⇒参入・事業拡大に向け競争力強化を支援

## 廃炉関連産業参入等の観点から 御社にとってのプライオリティを進言・支援

### ① お申込み

メールでイノベ機構まで  
お申込みください。

### ② 専門家派遣

外部の専門家を  
派遣します。

### ③ オーダー メイドの支援

- ・品質保証体制の整備支援
- ・価格競争力向上支援
- ・生産体制の整備支援など

### ◇ お問い合わせ先・お申込み先

(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構  
福島オフィス産業集積部 廃炉関連産業集積課

電話 **024-581-7046**

電子メール **[hairo-matching@fipo.or.jp](mailto:hairo-matching@fipo.or.jp)**

FAX **024-581-6898**

申請手続き  
裏面を  
チェック

※ 本事業は、福島県からの業務委託により、(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構が実施しています。

## <参加要件>

### ○ 福島廃炉関連産業マッチングサポート事務局 登録 県内企業※1

- ☞ ※1 福島県内に本社や事務所等を置く法人格を有する事業者（特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に基づき認証を受けた特定非営利活動法人を含む。）又はそれらの者で構成される団体を「**県内企業**」という。
  - ☞ コンサル支援には社長及び担当者の参加が必要となります。
  - ☞ ※ マッチング事務局への登録の流れ
    - a. 下記①のホームページの**お問い合わせフォーム**に必要事項を記入のうえ送信。
    - b. 事務局職員が訪問し、企業情報(保有設備・資格等)を聞き取りのうえサポート事務局へ登録。
- ※ 詳しくは、イノベ機構 廃炉関連産業集積課電話**024-581-7046**にお問い合わせください。  
※ 未登録の県内企業であっても事務局へ登録することで本事業に応募することが可能です。

## <申請手続き>

### ① 支援申請書類の入手方法

次のホームページから書類を入手して申請ください。

URL : <https://hairo-matching.jp>

(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構内 (廃炉関連産業集積課)  
〒960-8043 福島県福島市中町1番19号 中町ビル6階  
TEL : 024-581-7046 FAX : 024-581-6898

### ② 申請方法

次のメールアドレスへ申請ください。

電子メール : [hairo-matching@fipo.or.jp](mailto:hairo-matching@fipo.or.jp)  
(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構内 (廃炉関連産業集積課)  
〒960-8043 福島県福島市中町1番19号 中町ビル6階  
TEL : 024-581-7046 FAX : 024-581-6898

## <参考> 昨年度の支援概要

廃炉関連産業参入のためのカルテ作成  
競争力強化のためのツールの活用  
—SWOT分析  
—ビジネスモデル

支援先の課題整理と解決法の検討

- 企業カルテ作成と課題の整理
- 課題解決の方向性の提案
- 技術シーズシートの作成
- デジタル化に関する現状調査

など

様式5	技術シーズシート	番号	企業名	作成年月日
企業種別 キャッチコピー コア技術 強み	●関連技術開発参加実績: ●製品開発実績: ●製品販売実績: ●資格・認証関係: ●営業所有権など:	所在地: URL: 代表者: 担当: Mail: 設立: 廃止: 従業員: 業種:	Tel: Tel: Tel: Tel: Tel: Tel: Tel: Tel: Tel: Tel:	
廃炉関連事業の取組		主要事業・技術		
提案したい製品・技術		主要市場・顧客		
誰に何を売り込みたいのか ・顧客の層別に訴えるPR ・顧客にとってメリット ・他社との比較 ・顧客のそれぞれをイメージしたカスタムメイド ・文庫、発表など ・工業所有権 ・写真などを用い具体的な特徴を置くことメリット		FABE (ファアブ) の記載 Feature (特徴) 優位性やサービスの強みや品質、優位性などの言 親切的要素 Advantage (利点) 優位性やサービスが持つ一時的な優位性 Benefit (利益) 見込み客に具体的に考える画期的、経済的な優位性 Evidence (証拠) 特徴、利益、利益も検証する具体的な採用事例など		

技術シーズシート